

いのち

いのち

いのち

生命を生み出す母親は 生命を育て 生命を守ることをのぞみます

第70回大分県母親大会

戦後・被爆80年 まもろう いのち・くらし・人権

日時：2025年7月13日(日)10時～15時30分

場所：大分市コンパルホール 3階多目的ホール

参加費：1000円 **学生無料** [期間限定で見逃し配信あり]
お問い合わせください

午前の部 10:00～12:00

記念講演『おしゃべりから政治をはじめよう ～私の生活が悪いのは私のせい?～』

政治を語る わだすか
ライター **和田静香さん**

1965年生まれ。静岡県沼津市出身。音楽評論家・作詞家の湯川れい子さんのアシスタントを経てフリーのライターに。40代で仕事が激減してアルバイト生活に。コロナ禍に生活苦に陥り、一念発起して衆議院議員・小川淳也さんに面談を申し入れて『時給はいつも最低賃金、これって私のせいですか？ 国会議員に聞いてみた。』を2021年刊行。以降、政治を語るライターに。YouTubeの報道番組「ポリタスTV」のMCも務める。



👉託児あり
要予約
(6/30まで)

👉お弁当
予約受付
(6/30まで)

特別企画：「平和の旅へ」合唱団おおいた による
合唱組曲「平和の旅へ」

長崎で被爆し倒壊した建物で半身不随となった渡辺千恵子さんの体験から作られた合唱と語りによる構成。核兵器のない世界を求めた生涯でした。

第70回大分県母親大会実行委員会

✉ oitahahaoya@yahoo.co.jp

大分市下郡 1602-1 大分県保険医会館内新日本婦人の会大分県本部気付 ☎097-568-8931 fax097-568-8930

後援/大分合同新聞

母親大会は、だれでも自由に参加できる、学びと話し合いの場です。
みなさん、誘い合ってご参加ください♪

午後の部 13:00～15:30

分科会 13:00～14:50
全体会 15:00～15:30

分科会/講座	分野	内 容
分科会 1	平和	私の戦後 80 年～世代をつないで～
分科会 2	教育	今 学校は ICT 教育…？ 教員の長時間労働!?
分科会 3	ジェンダー 平等	和田静香さんとおしゃべり
講座	くらし	どうなる!? 医療・制度
お楽しみ 企画	DO! 脱プラ	プリン状せっけんづくり ヘチマプロジェクト～種からタワシへ

母親大会は、1954 年アメリカによるビキニ環礁での水爆実験で第 5 福竜丸が死の灰を浴びたことを機に「核戦争から子どもを守ろう」という母親たちの熱い願いから始まり、憲法を暮らしに生かす草の根の取り組みが受け継がれてきました。女性運動家平塚らいてうらによる「原水爆禁止」の訴えがきっかけとなり、1955 年 6 月に「第 1 回日本母親大会」が開催され、同年 7 月には世界 68 カ国が参加する世界母親大会がスイスのローザンヌで開催されました。母親を「母性を持つすべての女性を対象にした呼び名」と位置づけ、「生命を生み出す母親は生命を育て生命を守ることをのぞみます」のスローガンを掲げ、女性団体・社会運動団体・労働組合・教育問題を扱う市民団体などで構成される実行委員会の主催で開催しています。

大会には、男性でも、未婚でも、子どもでも誰でも参加できます。

大分県母親大会も、それぞれの願いをもちよって交流し「集まれば元気、話し合えば勇気」を合言葉に、次世代へつなぐ場として取り組んでいます。

第 70 回大分県母親大会実行委員会

✉ oitahahaoya@yahoo.co.jp

大分市下郡 1602-1 大分県保険医会館内新日本婦人の会大分県本部気付 ☎097-568-8931 fax0967-568-8930